

家族で考える ケータイ・スマホの使い方

安心・安全

～子どもたちがネット犯罪の被害者・加害者にならないために～



検索

山口市教育委員会社会教育課では、児童・生徒・保護者を対象に「情報機器やインターネットの使い方のルールづくり方について授業、講演会や研修会の実施を募集しています。幼稚園、保育園、小学校、中学校や地域交流センター単位での御応募をお待ちしております。

2018年6月5日 山口市PTA 連合会母親委員研修会

6月5日(火)に山口南総合センター・多目的ホールで山口市PTA 連合会母親クラブの研修会として『みんなで考えよう！ケータイ・スマートフォンの正しい使い方』というテーマで実施しました。講師には山口県立防府商工高等学校の郡司 淳先生をお招きしました。情報化社会の中での子どもとの接し方の中で「持たせる前の約束」や「SNSの注意点」「インターネットの通信記録は消せない」などのアドバイスをいただきました。



- ### ● 現実的な着地点として
- 学校
 - ・購入前からの情報モラル教育
 - ・継続しての情報モラル教育
 - 家庭
 - ・購入前の子どもとの約束が重要
 - ・購入後も放任しない

- ### ● 対策
- スマートフォン・家庭用PC
 - コンテンツフィルターの導入
 - ログ管理ソフトの導入
 - 遠隔操作ソフトの導入
 - 子供を守るため親が勉強
 - 親子での話し合い・ルール作り

子どもたちが置かれている現状課題や多くの事例をもとに話される中で講師の先生が強く訴えられたことは、

- ・文字だけのコミュニケーションの問題点として、伝えたつもりが伝わっていないことを予想すること。すぐに応答がなくてもあたりまえ、質問型のメッセージはマナー違反。通信記録は消すことができない。
- ・SNSに人権侵害・いじめと思われる書き込みがあったら具体的な対処法。
- ・リスクマネジメントとして、被害者になるリスク、加害者になるリスク、依存症になるリスクへの対策法。

インターネット社会を取り巻く環境は、私たちの想像以上のスピードで刻々と変化しています。私たちがそうした社会の中で、よりよく生きぬくためには、情報モラルについての学習で正しい理解をすることが重要です。今年度中の申込はまだ間に合います。地域の方々への学習機会の提供の場として、ぜひ御検討ください。

《お問い合わせ先》山口市教育委員会社会教育課 TEL083-934-2865 FAX083-934-2661

E-mail:s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp